



2021年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（非連結）

2021年2月12日

上場会社名 木村工機株式会社 上場取引所 東
 コード番号 6231 URL <https://www.kimukoh.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役 執行役員社長 (氏名) 木村 恵一
 問合せ先責任者 (役職名) 管理本部 財務部長 (氏名) 佐藤 栄一 TEL 050 (3733) 9400
 四半期報告書提出予定日 2021年2月12日 配当支払開始予定日—
 四半期決算補足説明資料作成の有無：有
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2021年3月期第3四半期の業績 (2020年4月1日～2020年12月31日)

(1) 経営成績 (累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第3四半期	7,891	△7.5	1,024	△24.0	1,030	△22.6	706	△24.4
2020年3月期第3四半期	8,529	—	1,349	—	1,331	—	934	—

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第3四半期	184.59	—
2020年3月期第3四半期	262.09	—

(注) 当社は2019年3月期第3四半期については四半期財務諸表を作成していないため、2020年3月期第3四半期の対前年同四半期増減率については記載しておりません。

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年3月期第3四半期	12,749	6,217	48.8
2020年3月期	11,888	5,604	47.1

(参考) 自己資本 2021年3月期第3四半期 6,217百万円 2020年3月期 5,604百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期	—	0.00	—	25.00	25.00
2021年3月期	—	0.00	—		
2021年3月期 (予想)				25.00	25.00

(注) 1. 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無
 2. 2020年3月期の期末配当金25円には、記念配当5円を含んでおります。

3. 2021年3月期の業績予想 (2020年4月1日～2021年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	10,800	△10.9	1,345	△29.8	1,315	△29.5	900	△30.1	235.27

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：有

(注) 詳細は、添付資料P. 6「2. 四半期財務諸表及び主な注記(3) 四半期財務諸表に関する注記事項(四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)」をご覧ください。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2021年3月期3Q	3,849,000株	2020年3月期	3,849,000株
② 期末自己株式数	2021年3月期3Q	23,625株	2020年3月期	23,600株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2021年3月期3Q	3,825,376株	2020年3月期3Q	3,564,347株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料P. 2「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期貸借対照表	3
(2) 四半期損益計算書	5
第3四半期累計期間	5
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6
(四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	6
(追加情報)	6
(重要な後発事象)	6

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルスの影響が長期化し、企業収益の減少や雇用環境の悪化により、依然として厳しい状況が続いております。段階的な経済活動の再開がみられたものの新型コロナウイルスの第3波が第1波を上回る感染状況に陥っており、企業の設備投資についても、先送りや規模縮小などが散見され、景気は不透明な状況となっております。

一方、社会における空気質改善の意識・需要は非常に高まりを見せており、これを踏まえ、当社は引き続き換気と気流の重要性を説明し、熱源と空調機が一体となった一体型外調機(ルーフトップ・熱回収外調機他)を中心に提案を強化しております。更に、新製品開発においても、感染症対策として「気流設計」「放射整流」「換気/熱回収」「湿度コントロール」を重視した新空調システムの開発に注力し、現在、オフィス・病院・マンションの実験ルームを構築し、検証実験を実施中です。空気質改善の意識・需要をしっかりと捉えて来期以降の受注につなげていきたいと考えています。

このような環境のもと、当第3四半期累計期間における売上高は、外調機や工場用ゾーン空調機などが好調であったものの、前述の通りの新型コロナウイルスの影響により、前年同期比で減少となりました。売上高の内訳としては、産業分野では物流倉庫等に設置する立形ルーフトップ外調機をはじめとする空冷HP式製品や工場用ゾーン空調機が好調で前年同期比で増加した一方、商業分野・保健分野においては新型コロナウイルスの影響で先行きの見通しが不透明な店舗やホテルなどが、前年同期比で減少となりました。

この結果、当第3四半期累計期間の経営成績は、売上高7,891,658千円(前年同期比7.5%減少)、営業利益1,024,701千円(前年同期比24.0%減少)、経常利益1,030,766千円(前年同期比22.6%減少)、四半期純利益706,116千円(前年同期比24.4%減少)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第3四半期会計期間末における資産合計は12,749,804千円となり、前事業年度末に比べ860,806千円増加いたしました。これは主に、土地の増加1,175,688千円、現金及び預金の増加654,497千円、売上債権の減少1,086,851千円等によるものであります。

(負債)

当第3四半期会計期間末における負債合計は6,532,001千円となり、前事業年度末に比べ247,290千円増加いたしました。これは主に、長期借入金の増加1,248,751千円、未払金の減少351,242千円、未払法人税等の減少211,308千円、賞与引当金の減少193,817千円等によるものであります。

(純資産)

当第3四半期会計期間末における純資産合計は6,217,802千円となり、前事業年度末に比べ613,516千円増加いたしました。これは主に、四半期純利益の計上による増加706,116千円及び剰余金の配当による減少95,635千円等によるものであります。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

業績予想につきましては、2020年8月7日付の「2021年3月期第1四半期決算短信」にて公表しました業績予想から変更はありません。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位:千円)

	前事業年度 (2020年3月31日)	当第3四半期会計期間 (2020年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,239,764	1,894,262
受取手形	1,301,250	537,494
電子記録債権	575,206	867,393
売掛金	2,342,439	1,727,155
製品	726,733	692,647
仕掛品	233,478	155,464
原材料及び貯蔵品	466,124	565,875
前払費用	61,244	93,584
その他	978	1,908
貸倒引当金	△16,036	△11,906
流動資産合計	6,931,182	6,523,880
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	1,082,135	1,050,624
構築物(純額)	17,582	16,615
機械及び装置(純額)	529,639	514,893
車両運搬具(純額)	2,280	4,052
工具、器具及び備品(純額)	137,819	181,715
土地	1,815,167	2,990,855
リース資産(純額)	44,762	28,497
建設仮勘定	1,551	164,096
有形固定資産合計	3,630,938	4,951,350
無形固定資産		
ソフトウェア	58,951	46,483
リース資産	24,067	10,770
その他	262	262
無形固定資産合計	83,281	57,515
投資その他の資産		
投資有価証券	22,978	26,719
長期前払費用	4,553	3,574
繰延税金資産	698,772	698,125
その他	543,829	515,178
貸倒引当金	△26,539	△26,539
投資その他の資産合計	1,243,594	1,217,058
固定資産合計	4,957,815	6,225,924
資産合計	11,888,997	12,749,804

(単位:千円)

	前事業年度 (2020年3月31日)	当第3四半期会計期間 (2020年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形	66,192	12,156
電子記録債務	923,636	886,885
買掛金	472,450	398,370
短期借入金	685,000	725,000
1年内返済予定の長期借入金	71,582	62,027
リース債務	41,344	30,636
未払金	566,052	214,809
未払費用	47,996	46,777
未払法人税等	307,810	96,502
前受金	17,472	12,235
預り金	73,770	76,982
賞与引当金	234,180	40,363
役員賞与引当金	39,903	15,693
製品保証引当金	12,121	9,186
その他	182,711	43,911
流動負債合計	3,742,223	2,671,539
固定負債		
長期借入金	210,380	1,459,131
リース債務	33,041	12,576
資産除去債務	106,126	106,126
退職給付引当金	1,830,808	1,946,845
役員退職慰労引当金	285,345	293,044
その他	76,785	42,738
固定負債合計	2,542,487	3,860,462
負債合計	6,284,711	6,532,001
純資産の部		
株主資本		
資本金	744,896	744,896
資本剰余金		
資本準備金	637,896	637,896
その他資本剰余金	59,754	59,754
資本剰余金合計	697,650	697,650
利益剰余金		
利益準備金	117,500	117,500
その他利益剰余金		
別途積立金	2,650,000	2,650,000
繰越利益剰余金	1,399,518	2,009,999
利益剰余金合計	4,167,018	4,777,499
自己株式	△4,984	△5,042
株主資本合計	5,604,580	6,215,003
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	△294	2,798
評価・換算差額等合計	△294	2,798
純資産合計	5,604,286	6,217,802
負債純資産合計	11,888,997	12,749,804

(2) 四半期損益計算書
(第3四半期累計期間)

(単位:千円)

	前第3四半期累計期間 (自2019年4月1日 至2019年12月31日)	当第3四半期累計期間 (自2020年4月1日 至2020年12月31日)
売上高	8,529,463	7,891,658
売上原価	4,921,351	4,661,071
売上総利益	3,608,111	3,230,586
販売費及び一般管理費	2,259,078	2,205,885
営業利益	1,349,033	1,024,701
営業外収益		
助成金収入	—	28,839
作業くず売却益	7,361	7,438
保険事務手数料	2,262	2,110
その他	4,688	8,638
営業外収益合計	14,312	47,026
営業外費用		
支払利息	14,441	17,346
債権売却損	15,673	17,361
その他	2,108	6,254
営業外費用合計	32,223	40,961
経常利益	1,331,122	1,030,766
特別利益		
投資有価証券売却益	3,086	—
特別利益合計	3,086	—
特別損失		
固定資産除却損	19,438	4,796
特別損失合計	19,438	4,796
税引前四半期純利益	1,314,769	1,025,970
法人税、住民税及び事業税	380,595	319,853
法人税等合計	380,595	319,853
四半期純利益	934,174	706,116

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

税金費用については、当第3四半期会計期間を含む事業年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(追加情報)

当社は、固定資産の減損会計や繰延税金資産の回収可能性等の会計上の見積りについて、四半期財務諸表作成時において入手可能な情報に基づき実施しております。新型コロナウイルス感染症拡大による当社事業への影響が2021年3月期中にわたり継続するとの仮定に基づき、会計上の見積りを行っております。

しかしながら、新型コロナウイルス感染症拡大による影響は不確定要素が多く、収束時期によっては上記仮定による見積りや業績に影響を及ぼす可能性があります。

(重要な後発事象)

(自己株式の取得)

当社は、2021年2月12日開催の取締役会において、以下のとおり、会社法第165条第3項の規定により読み替えて適用される同法第156条の規定に基づき、自己株式取得に係る事項について決議いたしました。

(1) 自己株式の取得を行う理由

経営環境に応じた機動的な資本政策の遂行のため、自己株式を取得するものであります。

(2) 取得に係る事項の内容

①取得する株式の種類	普通株式
②取得する株式の総数	40,000株（上限） (発行済株式総数（自己株式を除く）に対する割合1.05%）
③株式の取得価額の総額	112,000,000円（上限）
④取得期間	2021年2月15日～2021年4月27日
⑤取得方法	東京証券取引所における市場買付